

記載例 25条許可申請書

許可申請書

平成17年4月1日

〇〇県土整備部長 〇〇〇〇 様
(〇〇総合事務所長 〇〇〇〇)

〒68×-××

申請者住所 八頭郡〇〇町大字〇〇字〇〇番地

氏 ^{ふりがな} 名 △ △ △ △ ㊟

別紙のとおり河川法第25条の許可を申請します。

(乙の3)

(河川の産出物の採取)

- 1 河川の名称 一級河川千代川水系〇〇川
- 2 採取の目的 〇〇〇〇
- 3 採取の場所及び採取に係る土地の面積
八頭郡〇〇町大字〇〇字〇〇番地先〇〇平方メートル
- 4 河川の産出物の種類及び数量
切込砂利〇〇平方メートル
- 5 採取の方法 機械掘り トラクターショベル 容量〇〇m³
〇〇HPO台
ダンプイトラック〇t〇台で運搬 一日平均〇〇m³、
掘さく深 最高〇〇m 平均〇〇m
その他申請書添付図書のとおり
- 6 採取の期間 許可の日から〇〇日間

記載要領

- 1 申請年月日は、申請書を提出する年月日を記載すること。なお、必要に応じて文書番号を記載すること。
- 2 あて名は、委任決裁権者とする事。
- 3 住所、氏名については、次のとおりとする事。
 - (1) 住所は、公共団体又は法人についても「字〇〇〇番地」まで明確に記載すること。
 - (2) 氏名について
 - イ 公共団体又は法人である場合は、その公共団体又は法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
 - ロ 何某外何名等で共同申請する場合、何某外何名代表何某と記載し、委任状を添付すること。
 - ハ 法人等の出先機関が当該出先機関名で申請する場合、申請する権限を有することを証する書面を添付すること。
- 4 根拠条文は、25と記載すること。
- 5 「河川の名称」については、一級河川、二級河川、水系名、河川名を記載すること。
- 6 「採取の目的」については、産出物の使用目的等について記載すること。
- 7 「採取の場所」については、市町村、大字、小字及び地番又は地先を記載し、右岸左岸の別を明記すること。
- 8 「採取に係る土地の面積」について
 - (1) 単位は、平方メートルとし、面積計算書により、小数点第3位以下は切り捨てて記載すること。
 - (2) 民有地と国有地にまたがって採取する場合、それぞれについて記載し、図面において色別で区分すること。
- 9 「河川の産物の種類及び数量」について
砂、砂利、栗石、転石、玉石、その他の種類ごとにその数量を記載すること。
- 10 「採取の方法」について
機械掘り又は手掘りの別を記載するとともに、機械掘りにあつては、その機械の種類、能力及び数並びに採取に係る掘削又は切土の深さを記載し、さらに採取した河川の産出物の搬出の方法及び経路を付記すること。
- 11 「採取の期間」について
許可の日から採取量を採取するに要する必要最小限の期間とすること。
- 12 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを朱書で併記すること。